

◎平成30年 第1・2回函館競馬の馬場概要（平成30年 6月 8日現在）

芝コース

（1）使用コース

開催日	コース	1周距離	直線距離	幅員	備考
1回 全6日 2回 前2日	A	1626.6m	262.1m	29m	内柵を最内に設置
2回 後4日	B	1651.8m	262.1m	25m	Aコースから4m 外に内柵を設置

（2）芝の状態

- ・洋芝（ケンタッキーブルーグラス、トールフェスク、ペレニアルライグラス）の混生で施行します。
- ・平成29年第2回函館競馬終了後、1コーナー、向正面、3～4コーナーおよび正面の内側（内柵から最大で7m幅）を中心に約5,500㎡の芝張替を行いました。併せて更新作業を実施するとともに、散水や肥料散布等の生育管理に努めた結果、芝の生育は概ね順調で全体的に良好な状態です。
- ・開催前に芝馬場のクッション性確保のためエアレーション作業及びシャタリング作業を実施しました。
- ・芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。

ダートコース

（1）使用コース

1周距離 1475.8m、直線距離 260.3m、幅員 20m

（2）ダートコースの状態

- ・平成29年第2回函館競馬終了後、ダートコース全面のクッション砂洗浄と路盤の点検、部分補修を行いました。
- ・クッション砂の砂厚は9.0cm(従来通り)で調整しています。
- ・乾燥が著しい場合は、競走馬の安全のため散水を行う場合があります。